

知ってる？

静岡県のレタス

全国6位の生産量を誇る
静岡県のレタス。
静岡県でレタスの生産が
さかんになったのは、
なぜでしょう？



静岡県のレタス

①稲刈り後の田んぼを活用

二毛作を行うことで・・・

- ・ 連作障害が出ない
- ・ 農地の有効活用になる

同じ田んぼで

米 ⇒ レタス ⇒ とうもろこし
を栽培する地域もあります。



写真：JAハイナンレタス委員会提供

静岡県のレタス

② 「清浄野菜指定産地」となる

戦後、生野菜を食べる習慣がなかった日本では畑の衛生状態があまり良くありませんでした。

サラダなどで生野菜を食べたい米軍は衛生的に栽培できる畑を「清浄野菜指定地域」に指定して、レタスなどの栽培を進めました。



写真：JAハイナンレタス委員会
ハイナン農業協同組合 提供

米軍調達本部による検査の様子 昭和40年11月

静岡県のレタス

③日本人の洋食化がすすみ、
レタスの人気上昇



静岡県のレタス

④新鮮なうちに、全国へ

レタスを保存するための冷蔵庫や、鮮度をおとさずに運ぶための保冷車などが普及し、レタスを新鮮なまま遠くまで運ぶことができるようになりました。

写真：JAハイナンレタス委員会
ハイナン農業協同組合 提供



静岡県のレタス

⑤暖かい気候が冬場の生産に向いている



トンネル栽培

温暖な気候の静岡県では、マルチ（ビニールシート）や不織布をつかって保温栽培することで、冬場でもレタス栽培の適温を保つことができます。

写真：静岡県経済産業部農業局農芸振興課提供

静岡県のレタス

⑥ 「うまレタ。」の ブランド化



高品質レタスを
「うまレタ。」として出荷。

静岡県下統一のデザインで
販売しています。



写真：静岡県経済産業部農業局農芸振興課 提供

写真：JAハイナンレタス委員会
ハイナン農業協同組合 提供

静岡県のおいしいシタスを

どうぞ、めしあがれ。

静岡県のシタスのことが
よく わかったよ！

